



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.172 2011.7.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

☎相談は
お気軽に **090-2156-3510**

ホットスポットの確認、食材の産地表示、日光への修学旅行再検討

放射線の対策方針しめせ

日本共産党北区議員団が花川区長・伊与部教育長に、震災・くらし問題で申し入れ



9人全員そろって花川区長に申し入れをおこなう日本共産党北区議員団 =7月19日、北区役所

日本共産党北区議員団は19日、花川與惣太区長と伊与部輝雄教育長に対し、東日本大震災に関する第5次要請と区民のくらしに関わる申し入れをおこないました。

要請内容は、東日本大震災関連で、放射線から子どもを守るとりくみなどについて10項目（下記参照）、くらしに関する要請では、高齢者の熱中症対策、高齢

者実態アンケート調査記入相談会の実施、憲法にのっとりた教科書選定、保育所の面積基準を緩和しないことなど5項目です。

要請書をうけとつ

「節電」対策で止まっている水遊び施設の運転を再開してほしいという子育て世帯などからの強い要望について、今回、くらしに関わる問題として要請したところ、その日のうちに開かれた総合対策本部会議で運転再開が決定されました。夏休み中の7月23日から8月末まで、水遊びができるようになります。

夏休み中は、
水遊びが
できます

た花川区長は「きめ細かい要望だ」として、北区の総合対策本部でも検討することを約束しました。

真夏日が続く中、

放射線被害から子どもを守るとりくみなどについての要請項目（要旨）

- ①区内放射線量測定結果の周知と説明会や学習会の開催、②放射線の対策基準および対策方針の策定、③ホットスポットの確認と対策、④区内での放射線量の継続的な定点観測、⑤放射線簡易測定器の貸し出しと、子ども施設への常備、⑥給食食材の産地確認と公表、食材の放射線量の定期測定、⑦小学校の修学旅行先である日光について、安全確保のための再検討と保護者への丁寧な説明、⑧放射線に関する問い合わせや要望への丁寧で誠意ある対応、⑨国、東京都、東京電力に対し、食品の安全性確保に向けた放射線測定・検査体制の抜本的強化、子どもを内部被ばくから守る対策の確立を求め、⑩文部科学省の「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について」緊急提言にそって、学校施設の総点検や整備をすすめる

なくそう！原発

そねはじめ前都議と
日本共産党区議団が街頭宣伝

「原発からの撤退を求める署名」にご協力を



- ▲赤羽駅東口で「原発からの撤退」署名をよびかける、そねはじめ前都議（右から2人目）と北区議員団（7月14日）
- ▶王子駅北口で署名を訴える、のの山けん区議（7月15日）

日本共産党は、原発ゼロをめざし、連日街頭・駅頭などで署名を訴えています。「原発からの撤退を求める署名」に、ぜひご協力下さい。



東京北社会保険病院

公的存続・拡充へ、一歩前進

「拡充させる会」が第4回総会ひらく

18日、赤羽北区民センターで「東京北社会保険病院の拡充をもとめ地域医療を良くする会」（北社保病院を拡充させる会）の第4回総会が開かれました。主催者からは、09年の衆院選で自公政権が、それまでの「売却・廃止方針」から公的医療機関としての存続へと180度転換、新しく成立した民主党政権が「公的受け皿法案」を提出したものの、継続審議・廃案という結果が繰り返され、今年の6月17日ようやく「地域医療機能推進機構法」が成立したことにより、全国の社保・厚生病院の公的存続の道が開かれた経過が報告されました。

今回の法改正により、整理機構（RFO）は売却機関から病院の運営機関となりますが、法律の施行は3年以内であり、売却をうたう付帯決議もつけられていません。

「拡充させる会」は今後、新法の早期施行と北社保病院の拡充を求め、さらに運動を続けてゆく方針を確認しました。



「北社保病院を拡充させる会」第4回総会 7月18日、赤羽北区民センター

今回の法改正により、整理機構（RFO）は売却機関から病院の運営機関となりますが、法